

お客様へ

取扱説明書【保証書付属】 システムキッチン

この度は、弊社のシステムキッチンをご購入いただき誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」には、システムキッチンをいつまでも快適にご使用いただくために、心掛けていただきたい事項と、危険を回避していただくために、必ずお守りいただきたい事項が記載されています。ご使用になる前に、よくお読みいただき、内容を充分にご理解いただいたうえで、正しく安全にご使用くださいますようお願い申し上げます。

この「システムキッチン取扱説明書」「機器取扱説明書」「機器保証書」などの大切な書類は、いつでもご覧いただける場所に保管しておいてください。

本書を紛失した場合や、ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証書は「お引き渡し日・販売店名」などが記入されていることを必ずお確かめください。

転居される場合は、この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎをされる方にお渡しください。

ホルムアルデヒドについて

TJMデザインでは、お客様が安心してお使いいただけるように「ホルムアルデヒド放散量の少ない材料」を採用しています。

品名	: システムキッチン
製造会社名	: 株式会社 TJMデザイン
ホルムアルデヒド発散区分	: 内装仕上げ部分および下地部分ともにF☆☆☆☆


目次


安全上のご注意 [必ずお守りください]	02	シンク	17
各部のなまえ	07	水栓金具	18
最大積載量について	08	排水口	18
使い方		キャビネット扉	19
ワークトップ	09	キャビネット庫内	19
シンク	10	不燃ウォールパネル<オプション>	19
排水口	10	取り付け・取り外し・調整方法	
キャビネット	11	扉	20
包丁差し	13	プッシュラッチ	21
棚板	13	感震ドアロック受座	22
感震ドアロック	14	取っ手	22
洗剤バスケット	15	引出し	23
お手入れ		家電スライド棚	25
お手入れのポイント	16	お問合せ	28
ワークトップ	17	保証書	28

安全上のご注意 [必ずお守りください]


■警告表示の見方


表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

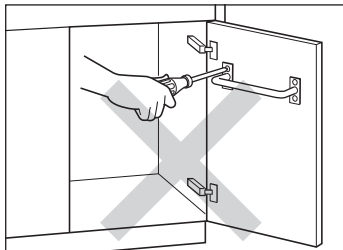
 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

 この絵表示は、気を付けていただく「注意」内容です。

⚠ 警告

⊘ 分解・改造はしない。

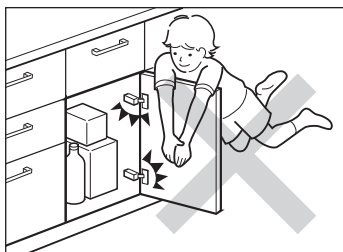


破損して怪我をする恐れがあります。

⊘ 包丁差しは取り外さない。

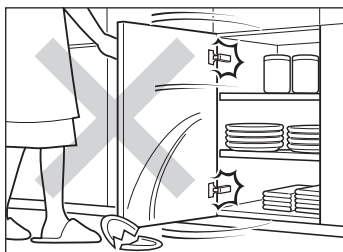
一度外すとネジが弱くなり、落下し怪我をする恐れがあります。

⊘ 引出し・棚・扉・取っ手にぶら下がらない。引出しに腰掛けない、乗らない。



破損して怪我をする恐れがあります。

⊘ 扉・引出しを大きく開けすぎない。勢いをつけて開けない。



ヒンジ・レールが変形して、扉が落下・破損し怪我をする恐れがあります。

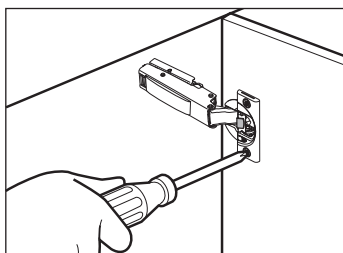
❗ 最大積載荷重を守る。(P08参照)

破損して、怪我をする恐れがあります。

❗ 扉・引出しに傾きがあるときはそのまま使用しない。(P21・24参照)

扉・引出しの調整をしてください。扉同士がすれて、落下・破損し怪我をする恐れがあります。
調整した後は、必ず開閉して異常がないことを確認してください。

❗ 扉・引出し・取っ手にがたつきがあるときはそのまま使用しない。



取付ネジを締め直してください。

(P20~24参照)

または、お買い上げの販売店に連絡してください。

落下・破損し、怪我をする恐れがあります。

調整した後は、必ず開閉して異常がないことを確認してください。

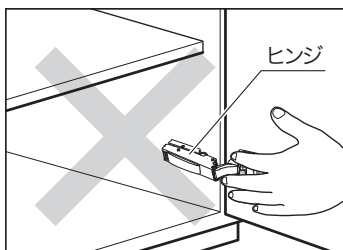
⚠ 警告

- ❗ 扉や引出しを開閉する際は必ず、取っ手をもっておこなう。

指をはさんで怪我をする恐れがあります。

特にお子様にご注意ください。

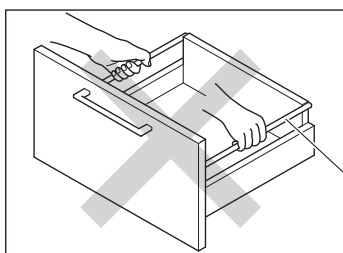
- ⊘ ヒンジ周辺にふれない。



指をはさんで怪我をする恐れがあります。

特にお子様にご注意ください。

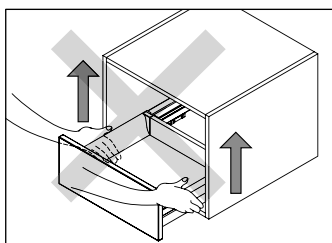
- ⊘ 引出しの取り外し、取り付け時ギャラリバーをもっておこなわない。



ギャラリバーが外れて、落下・破損し怪我をする恐れがあります。

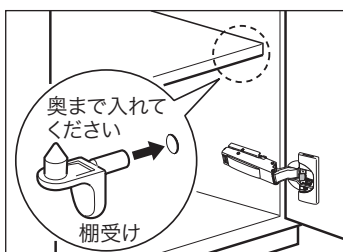
ギャラリバー

- ⊘ 引出しの取り外し時、ボックスサイドをつかんで取り外さない。



レールで手を怪我する恐れがあります。

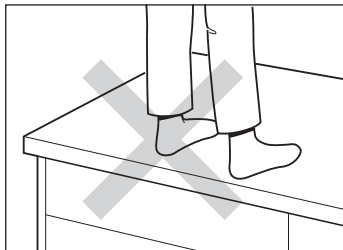
- ❗ 棚板の取り外し、取り付け時は棚受けに確実に差し込む。



棚板、収納物が落下し怪我をする恐れがあります。

警告

⊘ ワークトップに乗らない。



破損して、怪我をする恐れがあります。
また、落ちて怪我をする恐れがあります。

⊘ ワークトップに強い衝撃を与えない。

包丁などの鋭利なものをあてたり、フライパンなど重いものを落としたりすると、破損し怪我をする恐れがあります。

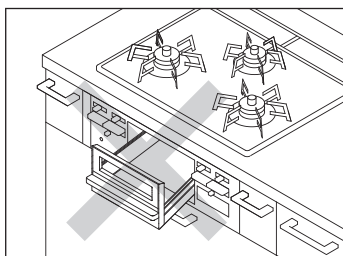
⊘ 引出しに収納する際は、ガス管・給排水管に収納物を接触させない。

ガス管が破損し、ガス漏れの恐れがあります。
給排水管が破損し、水漏れの恐れがあります。

⊘ 調理機器の使用中は調理機器および調理機器周辺にはふれない。

高温になっているので、やけどをする恐れがあります。
ガラススクリーンも高温に加熱されます。
熱いうちに触れたり、水をかけたりしないでください。
ガラスが割れて怪我をする恐れがあります。

⊘ グリル扉を開けたままグリルを使用しない。



調理機器のグリルを使用する際、火をつけたままの開閉やご使用直後の長期開放は、機器の熱によりワークトップが変形、破損する恐れがありますので、絶対におやめください。

⊘ 調理機器の使用中はウォールキャビネットの扉を開閉しない。

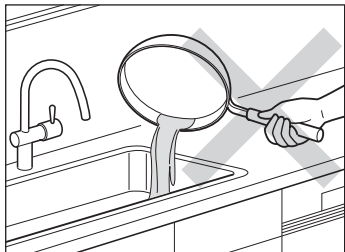
調理機器より、衣類に発火し重大な事故になる恐れがあります。
また、湯気によりやけどをする恐れがあります。

❗ 調理機器・食器洗い乾燥機・レンジフード等の周辺機器はそれぞれの取扱説明書に従い使用する。

使い方を誤ると、事故の原因となることがあります。

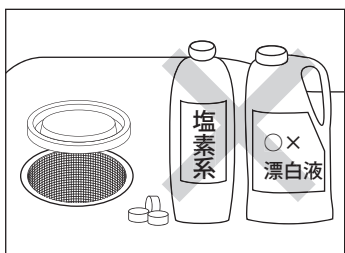
⚠ 注意

⊘ 熱湯や熱した油をシンク、排水口に流さない。



排水部の部品が熱により変形し、つまりや破損、水漏れの恐れがあります。

⊘ 排水口に塩素系ヌメリ取剤を使用しない。



水や湿気に反応して発生する塩素ガスが、ステンレス等の金属の腐食やゴムの劣化の原因になります。

❗ 漂白剤を使用した場合は水で洗い流し、薬品を残さない。

金属の腐食の原因となります。

※その他の洗浄剤、漂白剤、殺虫剤、防腐剤等の薬品を使用する際は容器等に記載の注意事項に従いご使用ください。

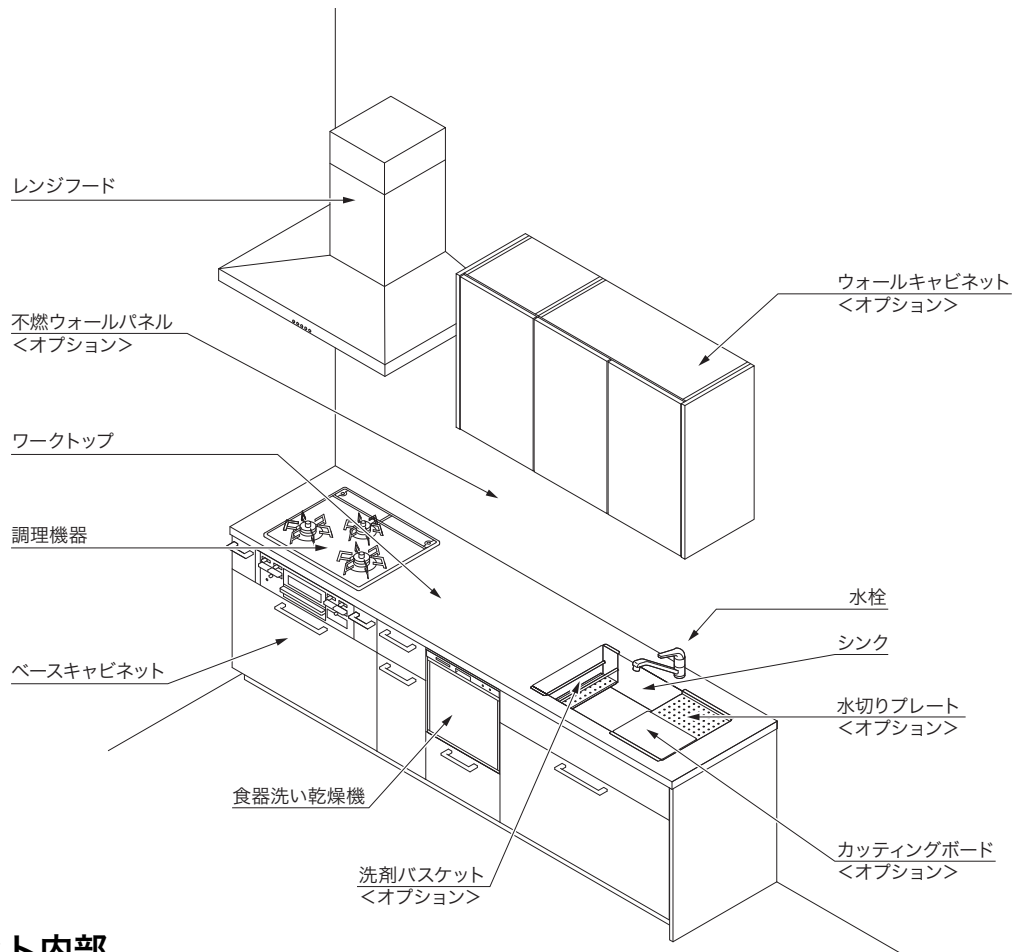
❗ 月1回は点検を行う。

点検方法はP16のお手入れ方法を参考にしてください。

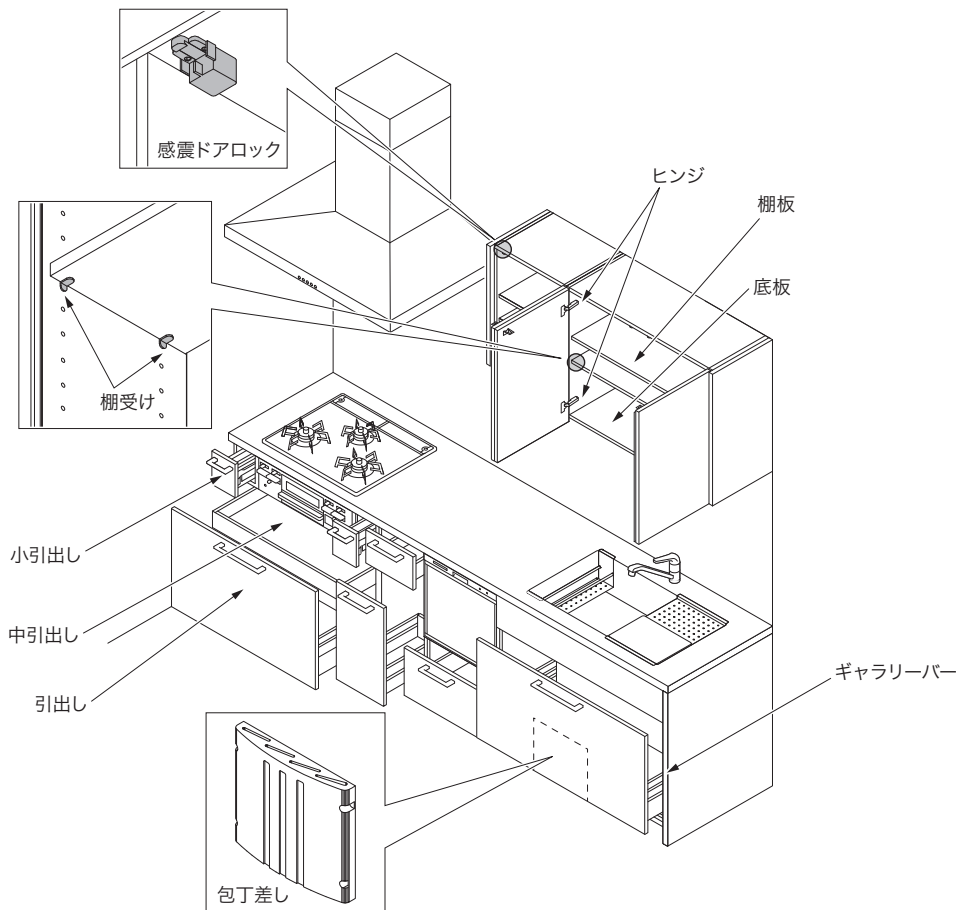
各部のなまえ

I 型

■外装部

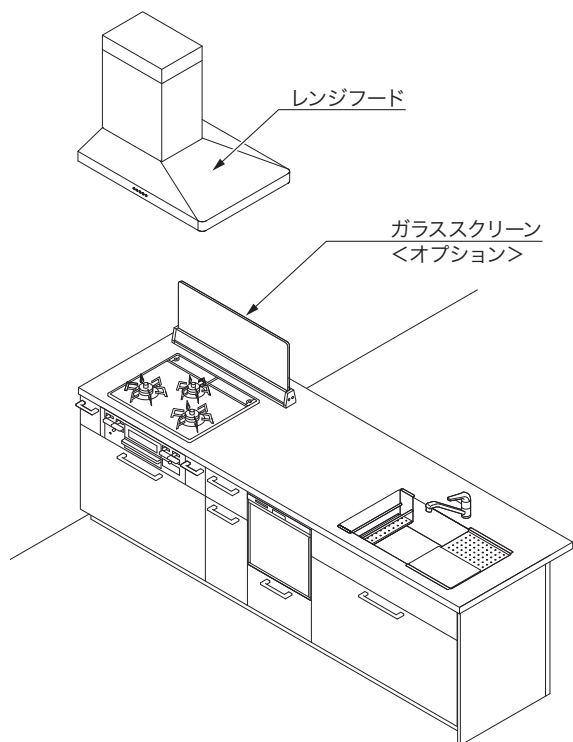


■キャビネット内部

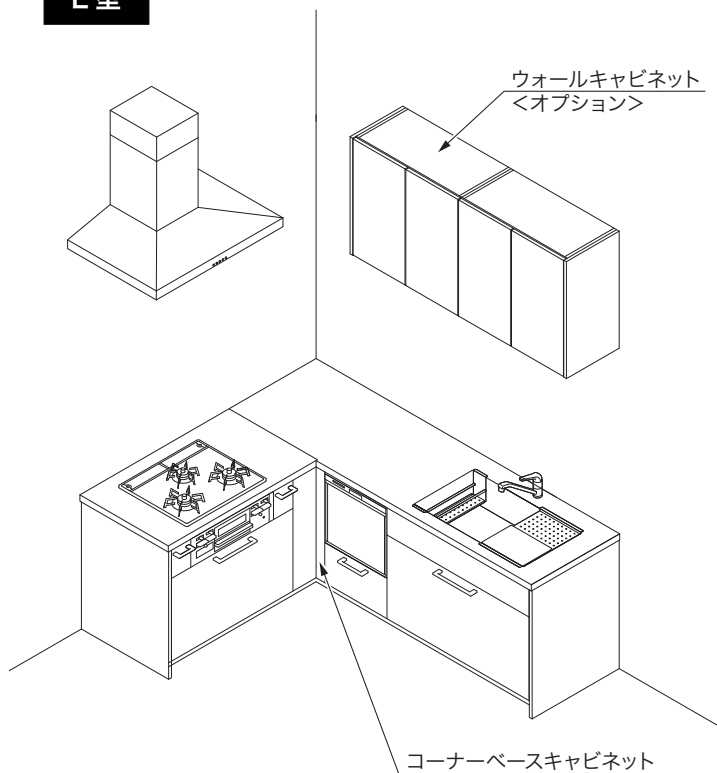


各部のなまえ

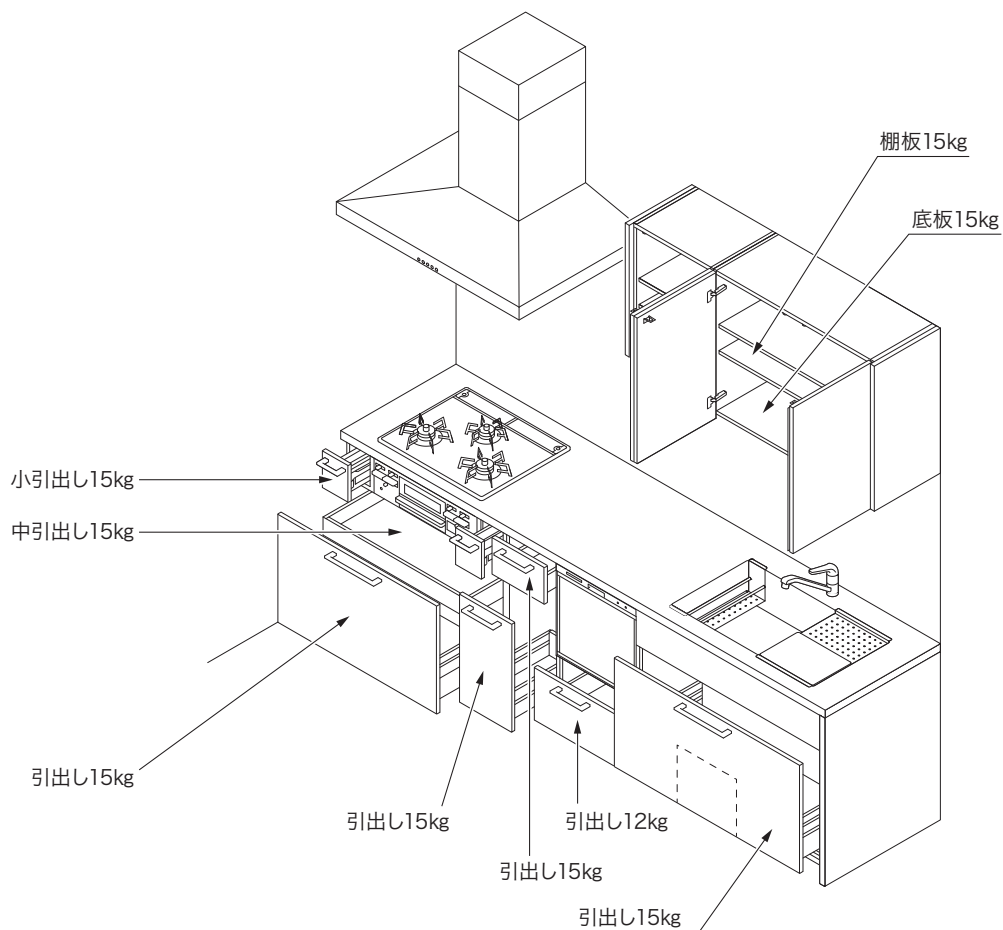
ペニンシュラ



L型

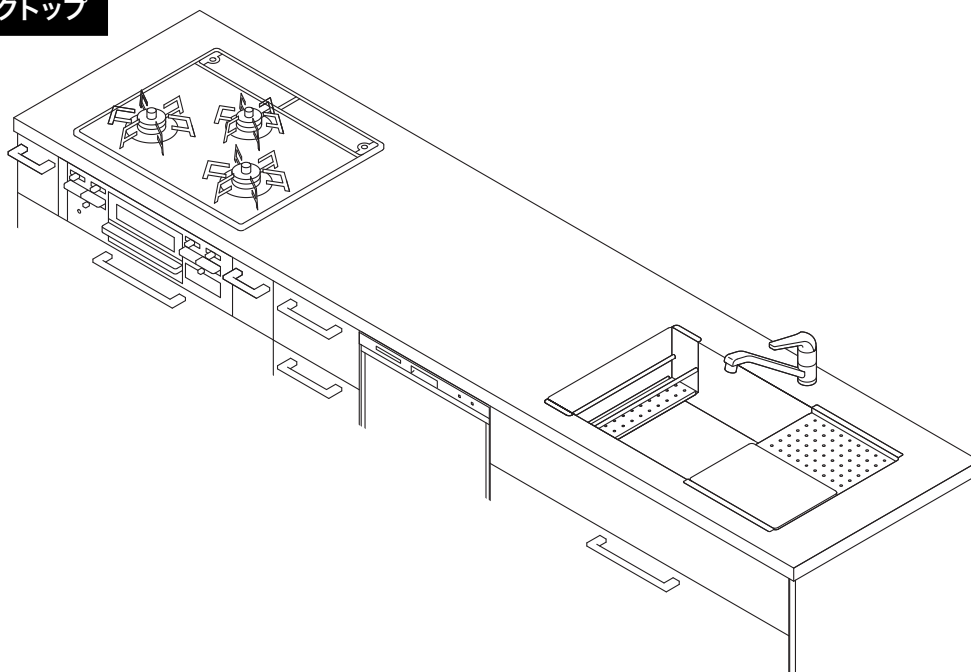


最大積載量について



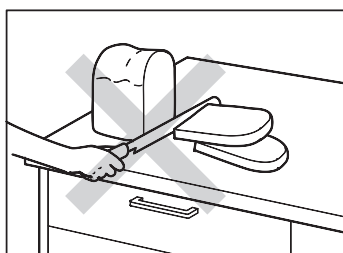
使い方 ワークトップ

メラミンワークトップ



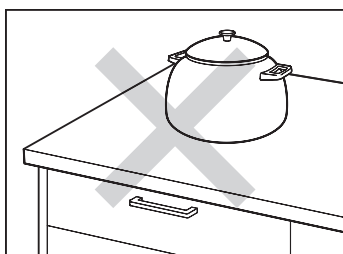
⚠ 注意

- ❌ まな板がわりに使用しないでください。



商品の傷・表面のはがれの原因となります。

- ❌ 調理直後の熱いフライパンや鍋を直接または、ぬれたタオル等の上に置かないでください。



ひび割れ・変色・変形の原因となります。

直接置くときは冷めていることを確認してからにしてください。

- ❌ 強い衝撃を与えないでください。

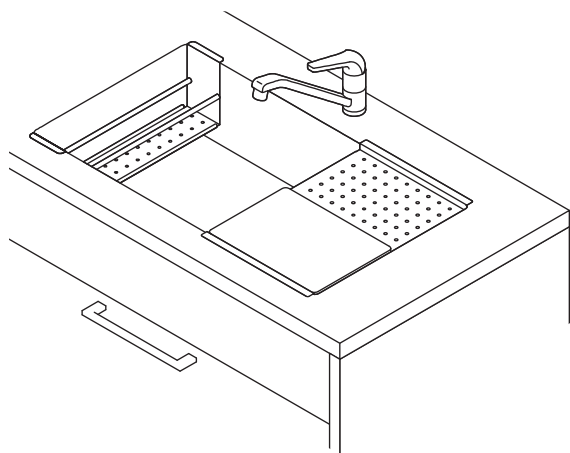
包丁などの鋭利なものをあてたり、鍋など重いものを落としたりすると、破損し怪我をする恐れがあります。

- ❌ シンナー・ベンジン・中性洗剤以外の洗剤（酸性洗剤・アルカリ性洗剤・塩素系洗剤）・漂白剤は使用しないでください。

変色の原因になります。

使い方 シンク

ステンレスシンク

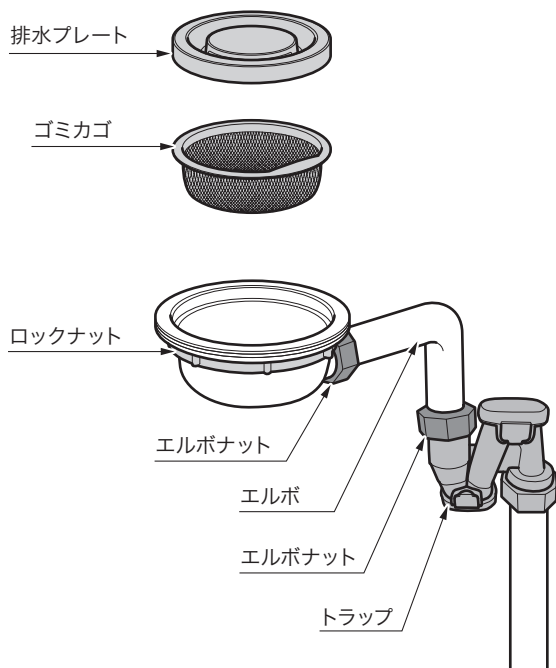


⚠️ 注意

- ❌ 醤油・マヨネーズなどの塩分の強い食品や、油を放置しないでください。
腐食の原因になります。
- ❌ 空き缶・ヘアピンなどの鉄製品を放置しないでください。
腐食の原因になります。
- ❌ 洗剤・漂白剤・殺虫剤・防腐剤等の薬品を使用する際は容器等に記載の注意事項に従いご使用ください。
使用方法を誤ると、変色・変形・劣化の原因となります。

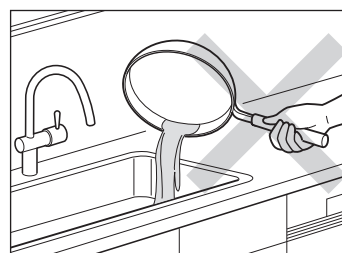
使い方 排水口

排水口



⚠️ 注意

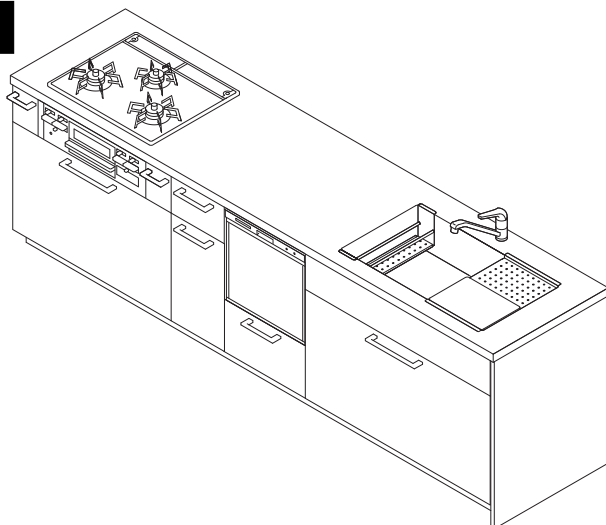
- ❌ 熱湯や熱した油をシンク、排水口に流さないでください。



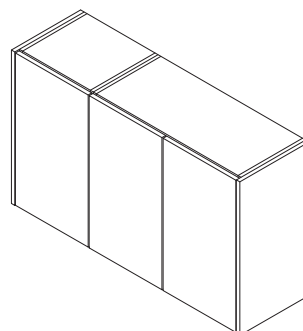
排水部の部品が熱により変形し、つまりや破損・水漏れの恐れがあります。

使い方 キャビネット

ベースキャビネット



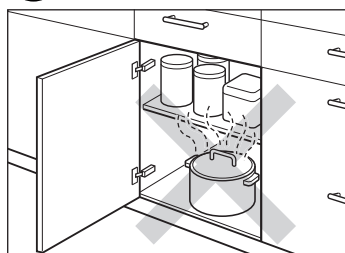
ウォールキャビネット



⚠️ 注意

❌ テープやシールを貼らないでください。
表面がはがれたり、跡が残ったりすることがあります。また、よごれの付着原因にもなります。

❌ 調理直後の熱いフライパンや鍋を直接置かないでください。

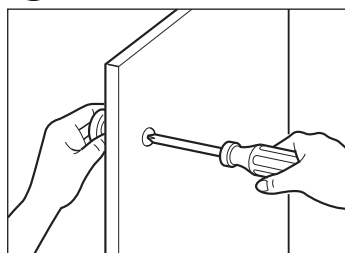


ひび割れ・変色・変形の原因となります。
直接置くときは冷めていることを確認してからにしてください。

❗️ 取っ手をもって開閉してください。

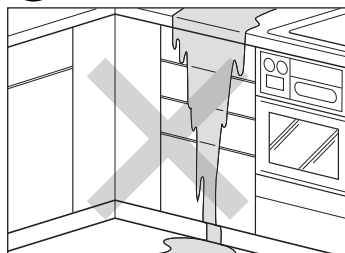
指を挟んで怪我をする恐れがあります。

❗️ 取っ手ががたつくときはネジを締め直してください。(P22参照)



がたつきがひどいときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

❌ 濡れたまま放置しないでください。



扉やキャビネットが吸水し表面のはがれ・膨れ・シミ・変色の原因になります。

❌ 水を床にこぼしたまま放置しないでください。

キャビネット・パネルの底面から吸水し、表面のはがれ・膨れ・シミ・変色の原因になります。
水拭きやワックスがけの際も十分ご注意ください。

使い方 キャビネット

⚠️ 注意

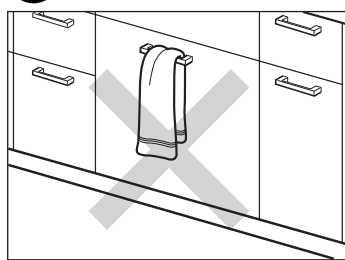
- ❗ キャビネットに皿・包丁・まな板などを収納するときは十分に水を切ってから収納してください。

表面のはがれ・膨れ・シミ・カビの原因になります。

- ❗ 引出しやキャビネット内に水をこぼしたときは速やかに拭き取り、よく乾燥させて異常のないことを確認してから使用してください。

表面のはがれ・膨れ・変色・カビの原因になります。

- ⊘ 取っ手に濡れたタオルやレードルなどをかけないでください。



扉やキャビネットの表面のはがれ・膨れ・シミ・変色の原因になります。

- ⊘ 物が挟まったまま無理に扉および引出しを閉めないでください。

扉やヒンジ・レールが変形・破損する原因になります。

- ⚠️ 扉や引出しを開閉するときは、扉や引出し同士が擦れないよう注意してください。

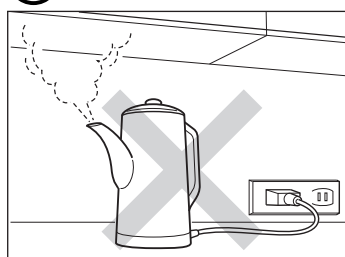
傷や破損の原因になります。

- ⊘ 無理な出し入れはしないでください。



高所の収納物が落下し、怪我をする恐れがあります。

- ⊘ キャビネットに長期間、蒸気を当てたままにしないでください。



キャビネット・パネルから吸水し、表面のはがれ・膨れ・シミ・変色・変形の原因になります。

- ❗ 収納物は最大積載量をまもり、偏りなく収納してください。

入れすぎたり偏って入れると、キャビネットが破損したり引出しが傾くことがあります。

- ⊘ 強い衝撃を与えない。

包丁などの鋭利なものをあてたり、フライパンなど重いものを落としたりすると、破損し怪我をする恐れがあります。

- ⚠️ キャビネット内に塩素系の薬品、洗剤類を保管する場合は注意してください。

塩素ガスが発生すると、ヒンジやレールにさび・腐食が発生し動作不良の原因となります。

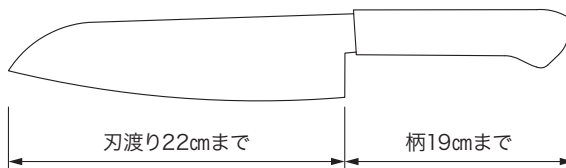
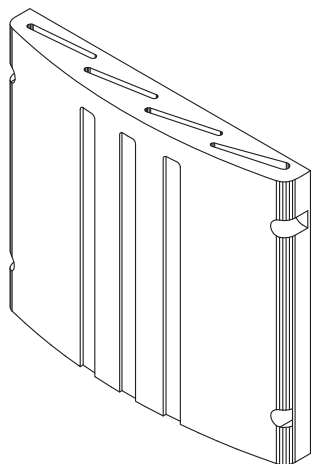
- ⊘ シンナー・ベンジン・中性洗剤以外の洗剤（酸性洗剤・アルカリ性洗剤・塩素系洗剤）・漂白剤は使用しないでください。

変色の原因になります。

使い方 包丁差し

包丁差し

■収納できる包丁のサイズ



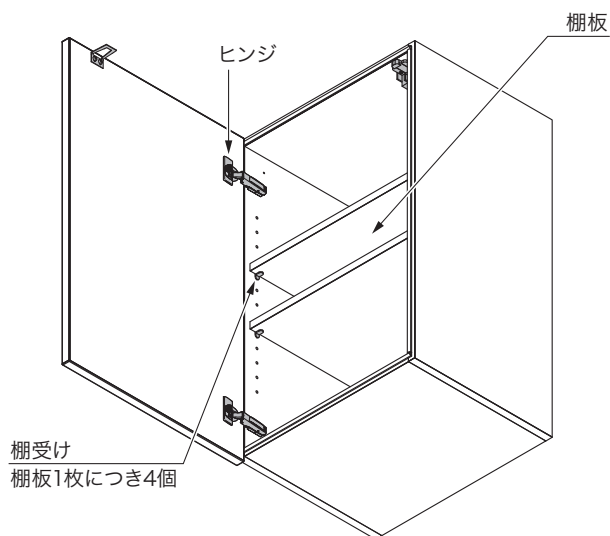
⚠️ 注意

- ⚠️ 収納する包丁の寸法を守ってください。
先端が底に当たって、収納できないことがあります。
- ⚠️ 包丁は十分水を切ってから収納してください。
キャビネットの表面のはがれ・膨れ・シミ・カビの原因になります。

使い方 棚板

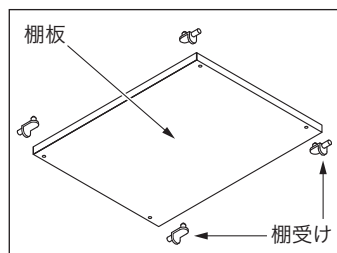
棚板

棚板はお好きな位置に移動させることができます。
棚板を外し棚受けを移動させてください。



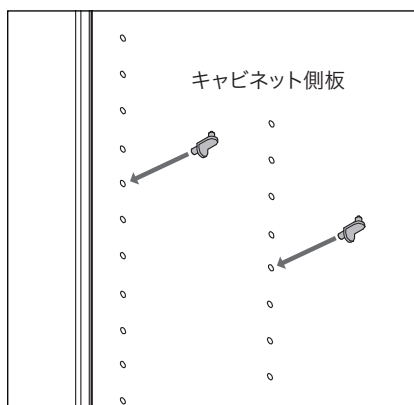
⚠️ 注意

- ⚠️ 棚板を移動する際は棚受けを側板と棚板の穴にきっちりはめ込んでください。

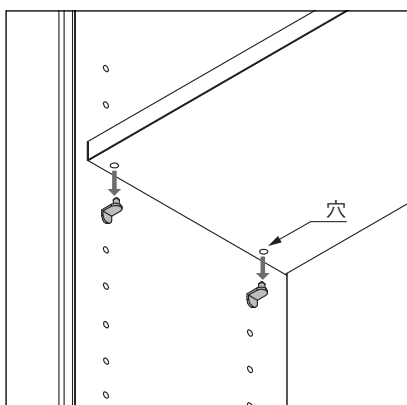


棚板が外れて、怪我をする恐れがあります。

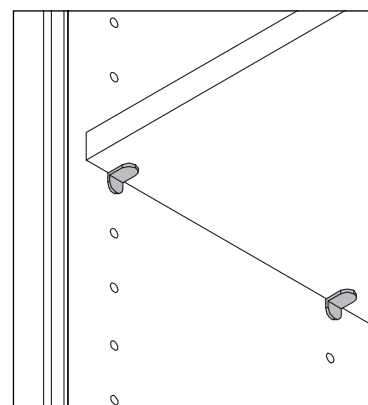
■棚受けの取付け方



①キャビネット側板のダボ穴に棚受けをしっかりと差し込んでください。



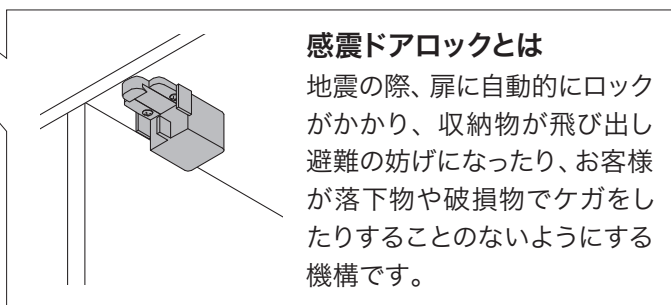
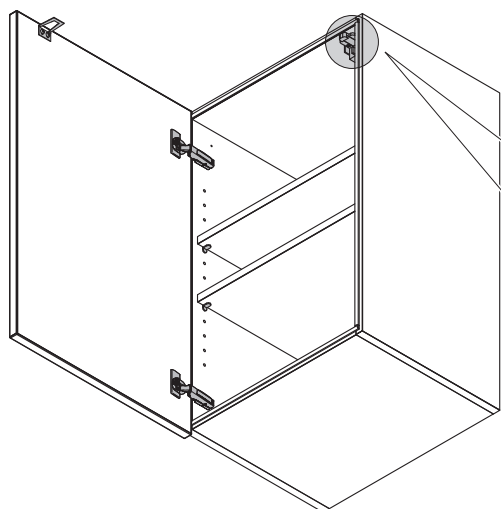
②上方から棚板の穴に棚受けピンを差し込みセットしてください。



③棚板が確実に固定されていることを確認してください。

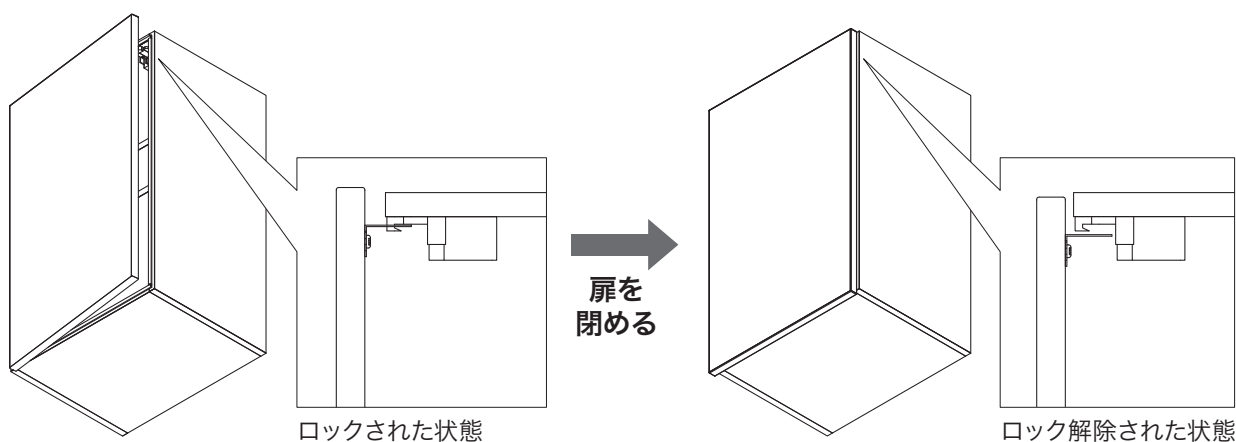
使い方 感震ドアロック

感震ドアロック



感震ドアロックとは
地震の際、扉に自動的にロックがかかり、収納物が飛び出し避難の妨げになったり、お客様が落下物や破損物でケガをしたりすることのないようにする機構です。

■感震ドアロックが機能した場合



扉は10mmほど開いた状態でロックされますので、地震がおさまりましたら完全に閉めてください。
ロックが解除され、通常の状態に戻ります。

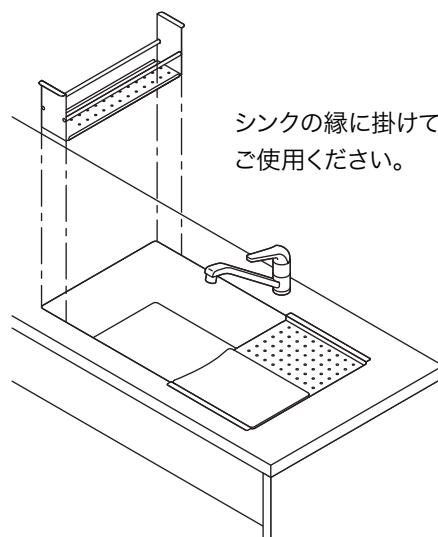
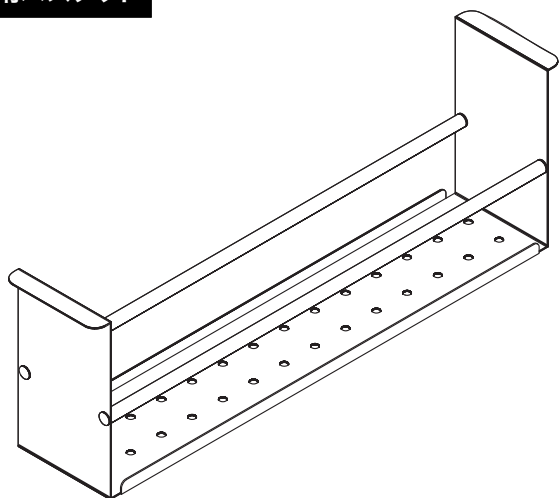
※感震ドアロックは震度4に満たない地震には作動せず、キャビネット内で収納物が倒れた程度の揺れにも感応しません。また、設置場所や使用方法によって性能を十分に発揮しない場合があります。

⚠️ 注意

⚠️ 地震の発生などでロックされた後、扉を開けるときは注意してください。
収納物がこぼれおちて破損し、怪我をする恐れがあります。

使い方 洗剤バスケット

洗剤バスケット



⚠ 注意

- ⊘ 金属たわし・金属ブラシを入れないでください。
さびが発生することがあります。

その他のオプションは、付属の取扱説明書をご確認ください。

お手入れ 基礎知識

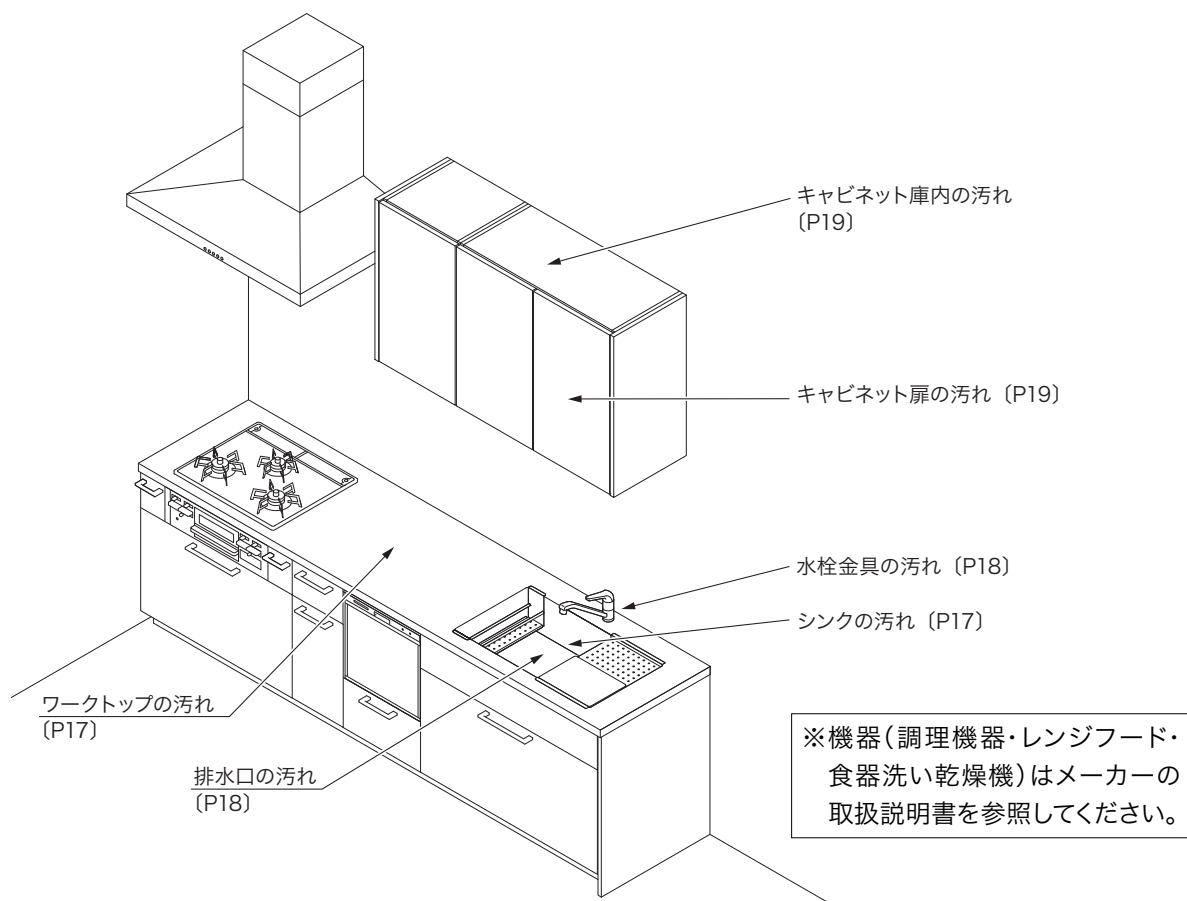
お手入れのPoint

■日ごろのお手入れ

①柔らかい布で水拭き ②水気を残さないように清潔な布で拭き取り
それでも落ちない汚れは下記図のページを参照してください。

⚠注意

- ⊘ シンナー・ベンジン・中性洗剤以外の洗剤（酸性洗剤・アルカリ性洗剤・塩素系洗剤）・漂白剤は使用しないでください。
変色の原因になります。
- ⊘ 排水口に塩素系ヌメリ取剤を使用しないでください。
水や湿気に反応して発生する塩素ガスがステンレス等の金属の腐食やゴムの劣化の原因となります。
- ⊘ たわし・スチールワール・金属性たわし・サンドペーパー・金属磨き材などの硬質の掃除用具は使用しないでください。
商品の傷・表面のはがれの原因となります。
- ❗ 月に1回は水漏れがないか点検を行ってください。
不具合があった場合はご購入の販売店にご連絡ください。
- ❗ 1年に1回は扉・引出しのがたつき・傾きがないか点検を行ってください。
がたつき・傾きがあるときは調整してから使用してください。(P20・23 参照)



お手入れ 基礎知識

メラミンワークトップの汚れ

■日ごろのお手入れ

柔らかい布で水拭きをし、水気を残さなように清潔な布で拭き取ってください。

■落ちにくい汚れ

薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布で汚れを落とし、固く絞った布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で拭きあげてください。

⚠注意

- ❌ シンナー・ベンジン・中性洗剤以外の洗剤（酸性洗剤・アルカリ性洗剤・塩素系洗剤）・漂白剤は使用しないでください。
変色の原因になります。
- ❌ たわし・スチールウール・金属性たわし・サンドペーパー・金属磨き材などの硬質の掃除用具は使用しないでください。
商品の傷・表面のはがれの原因となります。

シンクの汚れ

■日ごろのお手入れ

水でぬらしたスポンジできれいに洗い、乾いた布でから拭きしてください。

■落ちにくい汚れ

薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布で汚れを落とし、固く絞った布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で拭きあげてください。

※水滴が乾燥すると、水に含まれている炭酸カルシウム、シリカが残り、水垢の原因となります。

※台所用中性洗剤で落ちない場合は、乳液状のクレンザーを柔らかいスポンジに含ませ汚れを洗い落としてください。

クレンザーで磨いた部分の光沢が他と多少異なることがあります。

お手入れ 基礎知識

水栓金具の汚れ

■日ごろのお手入れ

から拭きをして水気や水滴を拭き取ってください。

■落ちにくい汚れ

薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取ったあと水洗いし、乾いた布で拭きあげてください。

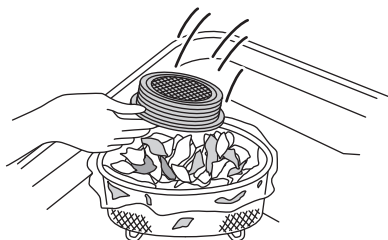
排水口の汚れ

■日ごろのお手入れ

シンクの排水口の中に網かごがついています。

排水プレートをはずしますと網かごが取りはずせませんので、こまめにゴミを処理し、きれいに掃除してください。

ゴミをためておきますと、排水が悪くなるばかりか、悪臭の原因となります。網かごは、台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。



■排水口が詰まり出したら

市販のパイプ洗浄剤を使用してください。

⚠ 注意



排水口には塩素系ヌメリ取剤を使用しないでください。

水や湿気に反応して発生する塩素ガスがステンレス等の金属の腐食やゴムの劣化の原因となります。

お手入れ 基礎知識

キャビネット扉の汚れ

■日ごろのお手入れ

柔らかい布で水拭きをし、水気を残さなように清潔な布で拭き取ってください。
木目のあるものは木目方向に沿って拭き取り、洗剤や水気を残さないようにしてください。

■落ちにくい汚れ

薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布で汚れを落とし、固く絞った布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で拭きあげてください。

⚠注意

⊘ シンナー・ベンジン・中性洗剤以外の洗剤（酸性洗剤・アルカリ性洗剤・塩素系洗剤）・漂白剤は使用しないでください。

変色の原因になります。

キャビネット庫内の汚れ

■日ごろのお手入れ

柔らかい布で水拭きをし、水気を残さなように清潔な布で拭き取ってください。
特に食品がこぼれた場合には速やかに拭き取り湯拭きしてください。

■落ちにくい汚れ

薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布で汚れを落とし、固く絞った布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で拭きあげてください。

不燃ウォールパネル

■日ごろのお手入れ

柔らかい布で水拭きをし、水気を残さなように清潔な布で拭き取ってください。

■落ちにくい汚れ

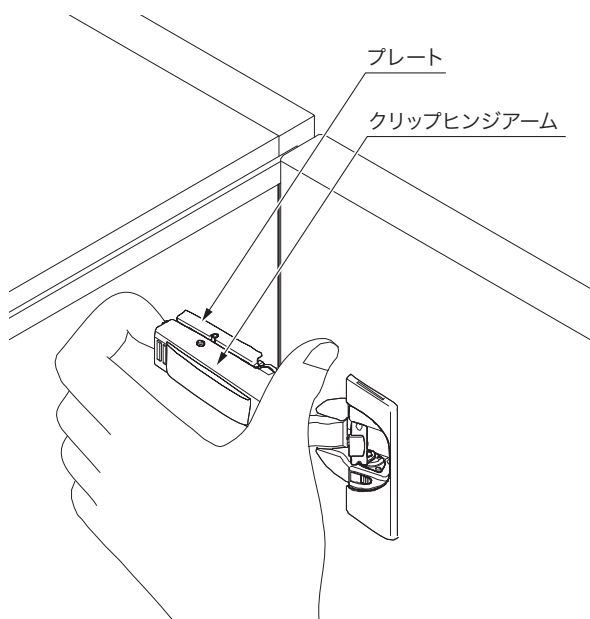
薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布で汚れを落とし、固く絞った布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で拭きあげてください。

取り付け・取り外し・調整方法

扉の取り外し

扉を外す際、扉が落下しないように扉を片手で支えながら作業を行ってください。

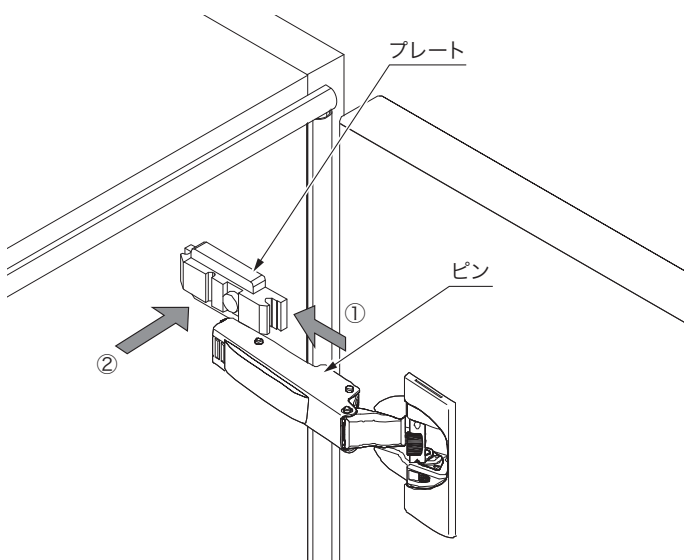
クリップヒンジアーム先端のフックを持ち上げるとプレートからヒンジが外れ、扉を外すことができます。



扉の取り付け

①クリップヒンジアームの手前側のピンをプレートに引っ掛けてください。

②アームの奥側を「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



扉の調整方法

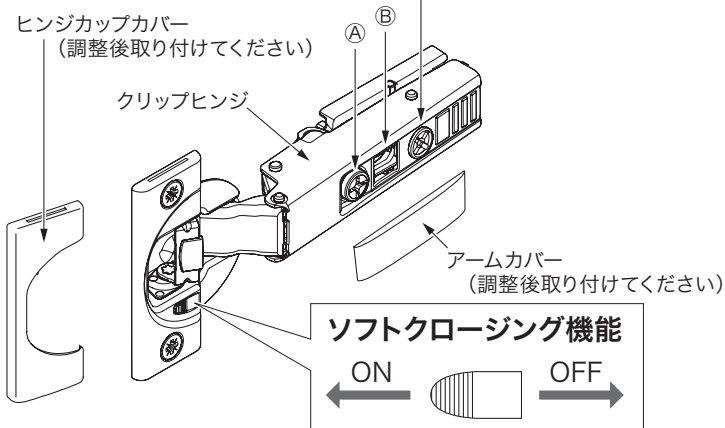
■扉ががたつく場合

ヒンジ固定ネジ⑤をプラスドライバーで締めてください。

■ソフトクロージング機能

ヒンジにはソフトクロージング機能が搭載されています。締め具合によって、ON・OFFを切り替えてください。

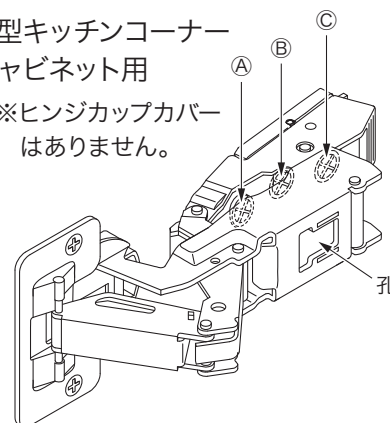
(一般ヒンジ)



(特殊ヒンジ)

L型キッチンコーナーキャビネット用

※ヒンジカップカバーはありません。

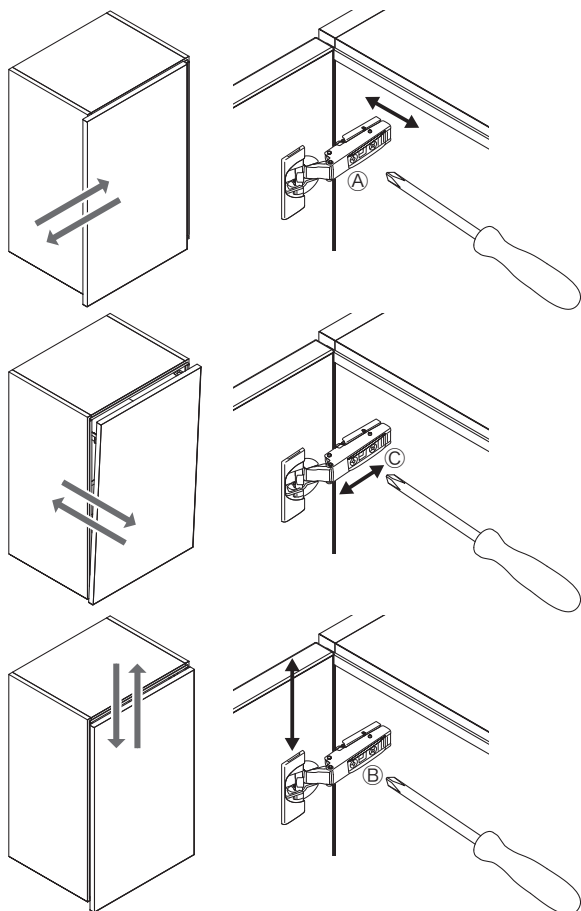


⚠ 注意

- ⊘ がたついた状態で使用しないでください。がたついた状態で使用し続けると、金物はずれて頭や顔をぶつけ、怪我をする恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

取り付け・取り外し・調整方法

■扉が左右に傾いた場合



ヒンジのネジ①を時計方向に回すと、扉はヒンジ側とは逆の方向に移動します。

ネジ①を時計と逆方向に回すと、扉はヒンジ側の方向に移動します。

ヒンジのネジ③を時計方向に回すと、扉は奥に引込みます。

ネジ③を時計と逆方向に回すと、手前に出てくる動作をします。

すべてのヒンジのネジ②をゆるめます。この際、扉は自重で上下可動範囲の一番下まで下がってきますので、念のため扉の下端を手で支えながら、作業してください。

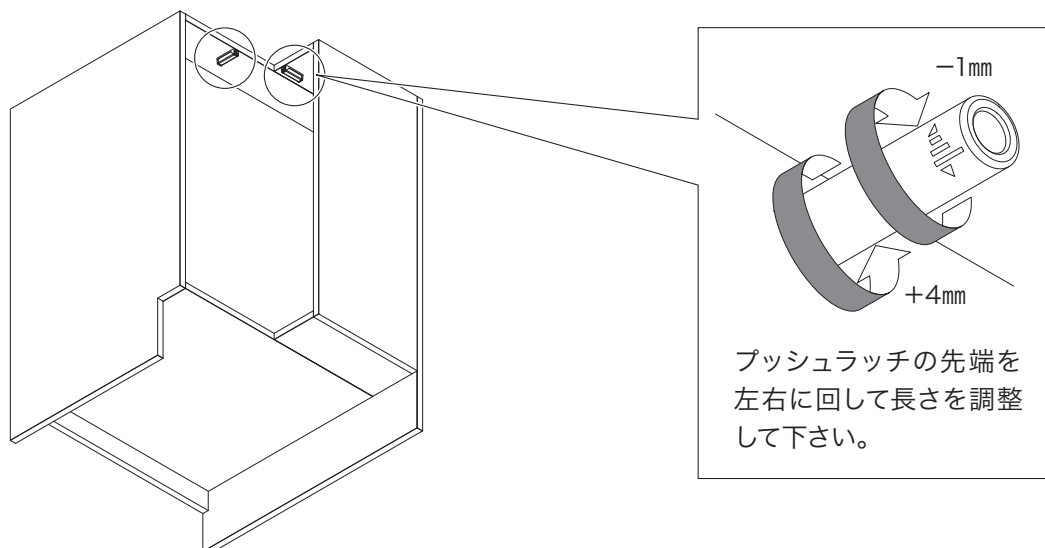
次に扉を持ち上げ、上下可動範囲の中央で扉を押さえ、最上部のヒンジのネジ②を固定し様子を見ます。扉を閉めて他の扉との上下関係を確認し、必要に応じて再度調整してください。

調整した後、他のヒンジのネジ②もすべて固定します。

プッシュラッチの調整

L型のコーナーベースキャビネットにはプッシュラッチが取り付けられています。

扉の閉まり具合によって長さを調整してください。

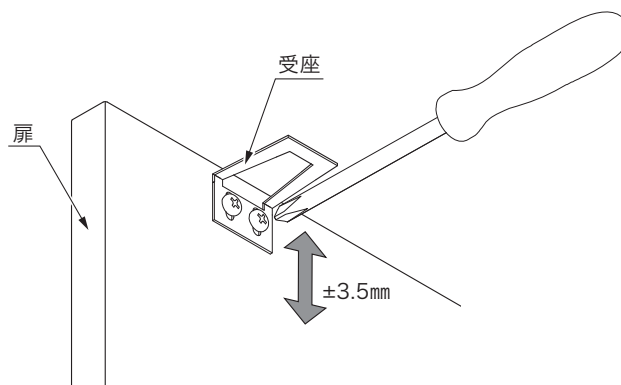


プッシュラッチの先端を左右に回して長さを調整して下さい。

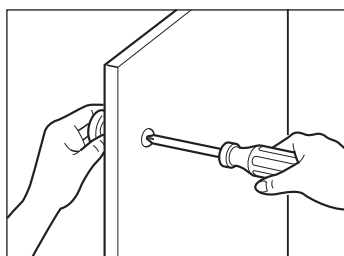
取り付け・取り外し・調整方法

感震ドアロック受座の調整

感震ドアロックと受座があたって扉が閉まらないときは、プラスドライバーでネジをゆるめて受座の高さを調整してください。



取っ手

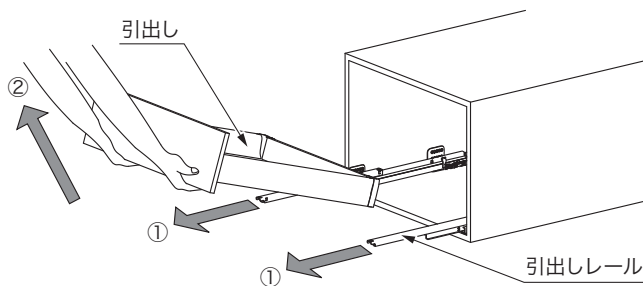


長い間使用すると取っ手がゆるくなる場合があります。ゆるくなったときは、早めに扉の裏面から取っ手が回らないよう手で押さえ、プラスドライバーで締め直してください。強く締め過ぎると、取っ手や扉を傷める原因となります。

取り付け・取り外し・調整方法

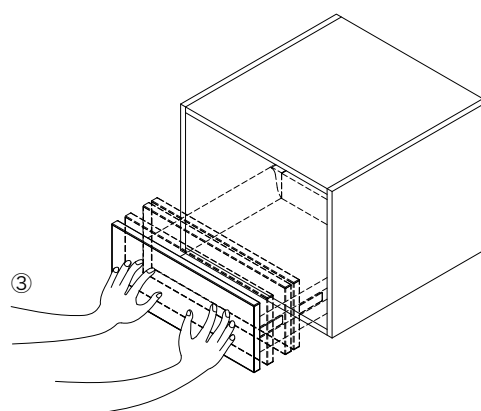
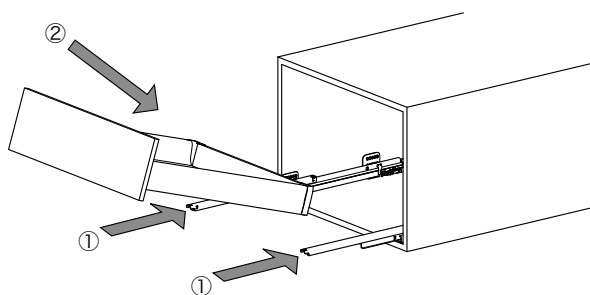
引出しの取り外し

- ①引出しを完全に引き出してください。
- ②引出しの手前を斜めに持ち上げると引出しレールから引出しが外れます。



引出しの取り付け

- ①レールを奥まで押し込んでください。
- ②引出しをレールに載せてください。
- ③引出しを奥まで押し込んでください。「カチッ」と音がしてロックされます。

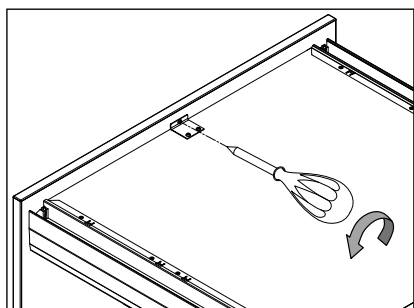


⚠ 注意

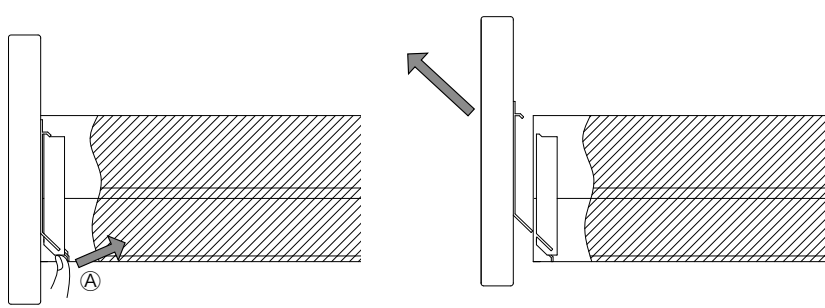
引出しが正しく取り付けられていないと、引出しが落下し怪我をする恐れがあります。上記の注意事項を確認して、確実に取り付けてください。

- ⊘ 取付後、数回出し入れを繰り返して、引出しが簡単に外れないか確認してください。

引出し前板の取り外し方



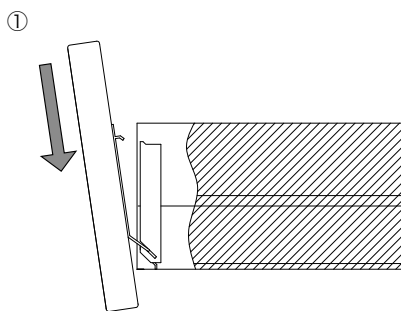
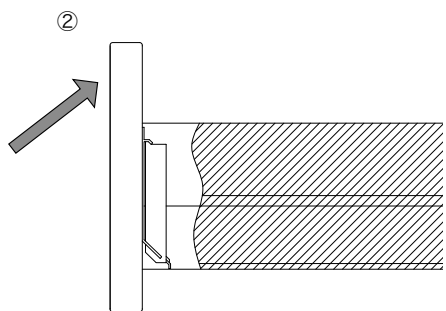
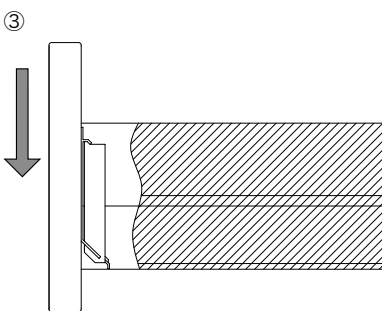
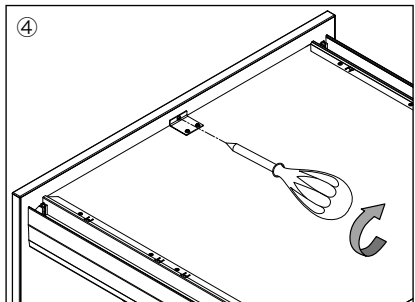
引出し前板の裏側にL型金具がビス止めされている場合は、ビスを外してください。



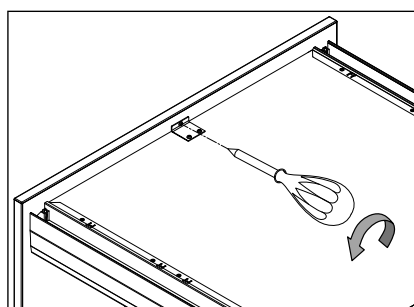
Ⓐのレバーを奥に押しながら引出し前板を持ち上げてください。

取り付け・取り外し・調整方法

引出し前板の取り付け方

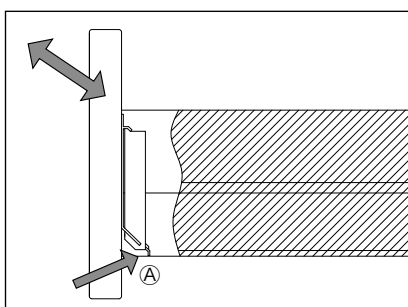
- 
- 
- 
- ① 引出し前板フックの下部を引出し本体両側部下側の斜めになっている差込口にはめ込みます。
- ② 引出し前板フックの上部を引出し側部両側の差込口にはめ込みます。
- ③ 引出し前板本体上部を垂直に落とし込んでください。
- ④ 外したビスを取り付けてください。ビス止めされていない場合は、引出しに同梱されているビスを取り付けてください。
- 

引出し前板の調整方法



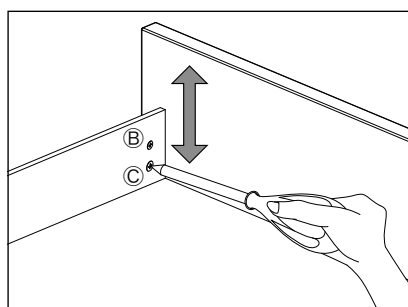
引出し前板の裏側にL型金具がビス止めされている場合は、ビスを外してください。

■ 左右調整



引出し本体両側部裏側にあるAのレバー奥に押し込み、引出し前板を軽く持ち上げ、適宜左右に動かすように調整してください。
(調整幅±1.5mm)

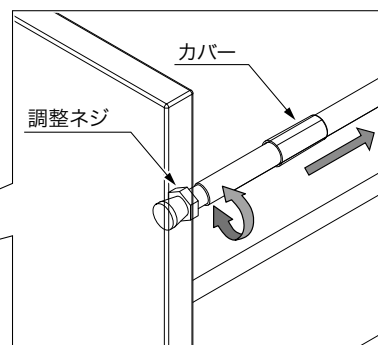
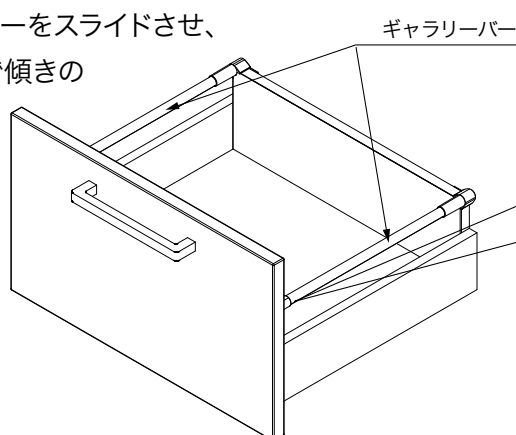
■ 上下調整



引出し本体両側部内側にあるネジ②を軽く緩め、引出し前板をカム③でお好みの高さ調整してください。
(調整幅±2mm)
調整後、ネジ②を再度締めてください。

傾き調整方法(ギャラリーバーのある引出しのみ)

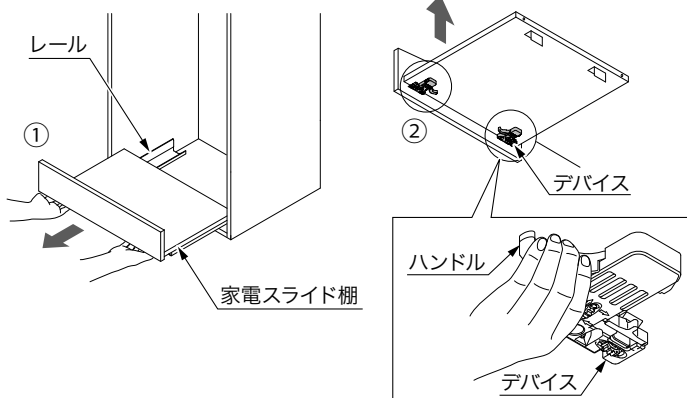
ギャラリーバーのカバーをスライドさせ、調整ネジを回すことで傾きの調整をすることができます。



取り付け・取り外し・調整方法

家電スライド棚の取り外し

- ①家電スライド棚を完全に引き出してください。
- ②家電スライド棚の裏面にある、デバイスのハンドルを握りながら、上に持ち上げてください。レールから家電スライド棚が外れます。

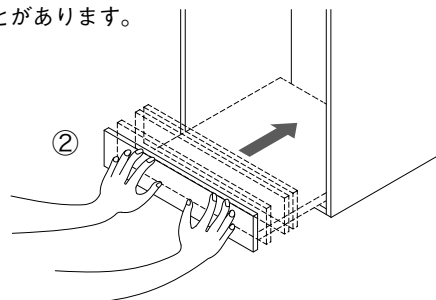
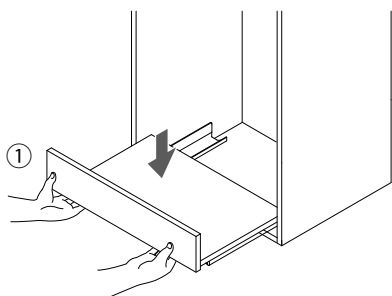


家電スライド棚の取り付け

- ①レールを引き出し、家電スライド棚をレールに載せます。
- ②家電スライド棚を奥まで押し込んでください。「カチッ」と音がしてロックされます。

※取り外し時と同様にデバイスのハンドルを握りながら行ってください。

※押してもカチッと鳴らない場合は無理に押し込まず、一度取り外してから、再度取り付けてください。無理に押し込むと家電スライド棚がゆがんで取りついてしまうことがあります。

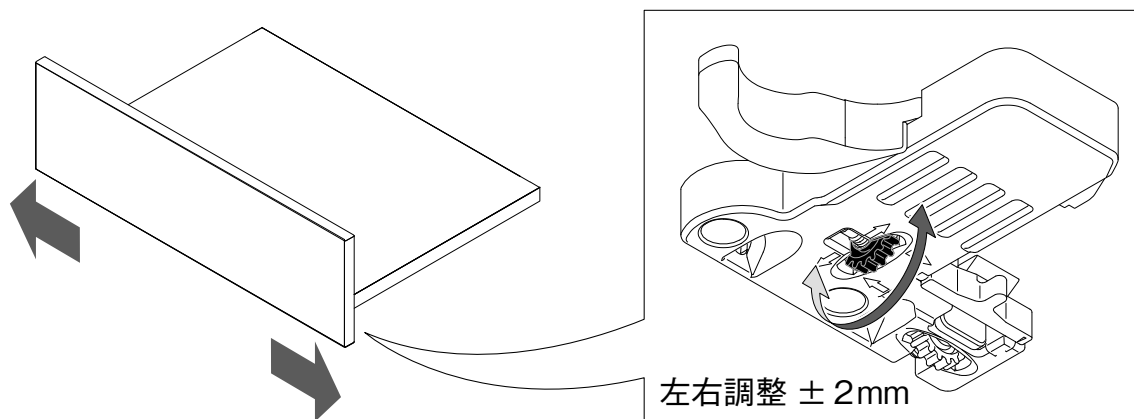


⚠ 注意 レールに正しく取り付けられていないと、家電スライド棚が落下し怪我をする恐れがあります。上記の注意事項を確認して、確実に取り付けてください。

⊘ 取付後、数回出し入れを繰り返して、家電スライド棚が簡単に外れないか確認してください。

家電スライド棚の調整方法

デバイスのダイヤルを回して、家電スライド棚の左右位置調整を行い、側板との隙間を均一にしてください。



memo

memo

修理と製品保証について

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書は下記保証期間において、保証規定に基づき弊社製品に不具合が発生した場合の無償修理をお約束するものです。

保証書

お客様	お名前	
	ご住所	
	電話番号	

品名	システムキッチン
構造材	パーティクルボード
表面材	メラミン化粧板

販売店※	販売店名・住所・電話番号	印
------	--------------	---

保証期間	1年間	外観・表面仕上（塗装および樹脂部分の変褪色、クロスの摩耗）
	2年間	機構部、可動部（引出し、スライド機構、昇降機構の故障） 構造体（強度・構造体に関わる破損）

お引渡し日	※	年	月	日
-------	---	---	---	---

〈お客様へ〉

修理はお引渡し販売店に、本証を添えてご依頼ください。

お客様、販売店、お引渡し日に記載のない場合は無効となります。
この保証書をお受け取りになるときは、お引渡し日、販売店名が記入・押印してあることを確認してください。
記入・押印がない場合は、販売店までご依頼ください。

※お引渡し日とは

- ・本商品が販売店より、お客様へ引き渡された日のことです。
- ・本商品が建物の改修工事にかかわる場合は、改修部分の工事の完了日とします。
- ・分譲住宅（建売住宅）、分譲および賃貸マンションに本商品が設置されている場合は建築物が建築主さまへ引き渡された日とします。

保証規定

- 保証期間内に弊社取扱説明書、またはそれに準ずる説明書等に基づく正常な使用状態において、故障が生じた場合には、無償で修理致します。
- 保証期間内に無償にて修理を受ける場合、購入された販売店にご依頼のうえ、出張修理に際しては本書をご提示ください。
- ご転居の際はご購入の販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 一般家庭用以外（業務用、車両船舶等）に使用された場合。
 - 掃除等の定期的なお手入れが行われていない場合。（日常のお手入れ不足によるカビ、汚れ等の発生）
 - 使用上の誤り、不適当な取付け（弊社取付けでない場合）・修理、または故意による故障および損傷。
 - 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
 - 火災・爆発などの事故、地震・落雷・水害などの天変地異による不具合。
 - 公害、異常水質、異常電圧等の外部環境による故障および損傷。
 - 地下水による腐食や錆び、商品・部品の経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる不具合。
 - 引き渡し後の移設、不当な修理・改造を行った場合。
 - お買い上げ後の移設・輸送等による故障および損傷
 - 異常電圧、異常水質、指定外の燃料を使用したことによる故障および損傷
 - 消耗部品（パッキン・シーリング等）の交換・修理
 - 犬、猫、鳥、ネズミ、虫等の小動物による故障および不具合
 - 傷、外観上の不具合等で引渡し時に申し出がなかったもの
 - 第三者の管理上、メンテナンス上の不備による不具合
 - 経年変化および瑕疵によらない摩耗、さび、カビ、変質、変色、そのほか類似事由によるもの

- 購入時実用化されていた技術では予防することが不可能な現象、またはこれに起因するもの
 - 保証期間経過後に申し出があったもの
 - 他社機器に起因する故障および損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 引き渡し年月日、お客様名の記入がない場合、或いは字句を書き換えられた場合。
 - 離島および一部地域は、出張費のみ有料となることがあります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
6. 弊社製品に他社製品が組み込まれた場合の保証については、そのメーカーの保証または保証外となります。
7. 消耗品（電球、浄水器カートリッジ等）は有償となります。
8. 本書は再発行致しませんので、大切に保管しておいてください。

（ア）個人情報の利用目的

弊社は個人情報を次の目的のために利用します。これらの目的の他に利用することはありません。

- ①保証書に記載している弊社各種製品やサービスのご案内・提供、保証製品の維持管理。
- ②弊社業務に関する情報提供・運営管理、製品・サービスの充実。
- ③その他製品メンテナンスに関連・付随する業務。

（イ）この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間中、または経過後の修理等についてご不明な点につきましては、ご購入の販売店にお問い合わせください。

TJM DESIGN

株式会社TJMデザイン

〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3

アフターサービス・商品のお問い合わせは下記までご連絡ください。

商品のお問い合わせ・アフターサービスのご用命は、全国どこからでも

0570-001-153

受付時間 月～金 9:00～18:00

定休日 土日・祝日

※携帯電話・IP電話等でご利用ができない場合は、恐れ入りますが下記電話番号をご利用ください。

Tel 03-3969-6672

■ガスコンロやIHヒーター、食器洗い機、水栓など各機器の修理お問い合わせについて

ガスコンロやIHヒーター、食器洗い機などのアフターサービス、商品に関するお問い合わせは、各機器メーカーへお問合わせすることをお勧めします。直接お問い合わせ頂きますとスムーズに早くお客様のご要望に答えることが可能です。

＜主な機器メーカーのお問い合わせ＞

・リンナイ

Tel 0120-054-321

・日立

Tel 0120-312-168

・三菱ケミカル・クリンスイ

Tel 0120-328-432

・ミール

Tel 0120-310-647